

平成28年第8回 日高市教育委員会会議録

開催の日時	平成28年8月30日（火曜日）午後1時40分から3時36分まで
会議開催の場所	市役所503会議室
会議の公開又は非公開の別	公開。ただし人事案件は非公開。
非公開理由	個人に関する情報が含まれるため。
出席委員の氏名	中村一夫（教育長）・矢次健志・島村由起男・清水慶育
欠席委員の氏名	神山好子
説明員の職氏名	教育部長 野村泰平・教育部参事 島津芳久・教育総務課長 鈴木雅広・学校教育課副参事 稲村浩之・生涯学習課長 関根俊介・生涯学習課副参事 中平薫 日高市教育事務の点検評価に係る学識経験者 中山貞男
出席した事務局職員の職氏名	教育総務課主査 菊地誠治
傍聴者数	1人
会議資料の名称	会議次第・教育長報告・報告第3号、第4号・議案第50号、第51号・配布資料一覧

議題及び決定事項等

- 報告第3号 専決処理について  
原案どおり承認
- 報告第4号 専決処理について  
原案どおり承認
- 議案第50号 平成28年度日高市一般会計補正予算（第2号）（教育委員会所管）  
原案どおり可決
- 議案第51号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書について  
原案どおり可決

会議の経過

- 1) 前回会議録の承認事項 出席委員異議なく承認
- 2) 教育長の報告の要旨
  - 校長会議、教育委員会部課長会議における教育長指示・伝達内容について報告した。
  - その他、各部課長から、実施した事業等の結果と今後の予定を報告した。
- 3) 教育長報告についての質疑及び答弁の要旨

### 【教育長報告関連】

(委員) 高麗川南公民館の「おもちゃ病院がやってくる」について、内容は。  
(生涯学習課長) 民間ボランティアの方が、おもちゃの修理希望者に対し、無料で修理するものである。高度な修理は対応していない。

(委員) 武蔵台公民館の「古文書を読んでもみよう」について、詳細は。  
(生涯学習課副参事) 古文書を専門的に実習してきたボランティアの方が、簡単な古文書などの教材を用意して、古文書を読む機会を増やすものである。

(委員) 定例健康ウォーキングの滝沢の滝について、場所及び行程は。  
(教育部長) 滝沢の滝の場所については、Jゴルフ鶴ヶ島を抜けた奥にある。行程は、高麗地区周辺を散策するものである。

### 【教育長報告：資料1関連】

(委員) II教育長会議等報告の②教育事務所よりの中で、学校管理訪問の感想があるが、学校がきれいになっているとはどのような部分のことであるか。  
(教育長) 単純に施設面の部分である。雰囲気などの面ではない。

(委員) 同じく初任者の育成について、相談できない若手が増えているとのことであるが、50代が相談できない雰囲気を作っているのか、若手が相談できるように育成をしていないのか、どのような部分が大きいのか。

(教育長) 両方の問題があるが、特に50代の教員に対して、対応できるように指導をしているところである。

(教育部参事) 若手から見た場合、30から40代の中間層を身近な目標とすることが多いと考えるが、現状は中間層が少ないため、50代が上司になってしまう。50代に対して、身近な目標としづらい部分はあると感じている。

(委員) 将来的に、中間層が少なく相談ができない現状を考えると、現在の若手が中間層や50代になった際に、経験などの継承不足やコミュニケーション能力不足など質が伴わない教員になってしまうので、喫緊に対応していくべきと考える。

(教育長) 現在の状況としては、30代の教員などが中心となり、授業の進め方など自主的な勉強会を行っている。

(委員) 各種講演会の日高ライブラリーカレッジでの「現代の格差と貧困」について、内容はどのようなことを言っていたのか。

(教育長) 貧困とならないためには、高卒以上の学歴、近所に助けてくれる身内がいることなどが必要とのことである。親の収入状況などによっても格差が生じるという分析をされていた。

(委員) 埼玉県立歴史と民俗の博物館特別展「高麗郡 1300年～物と語り～」について、せっかくの展示であったので、市で展示物の寄贈を受けて展示することは

できないのか。展示が難しければ、写真などによる展示はどうか。

(教育部長) 展示物自体は、借用物であるので、受け入れは困難である。

(生涯学習課副参事) 展示物が個人や法人からの借用であるので、写真の展示についても許可を要することとなる。許可が得られれば、展示は可能であると考えている。市の管理しているものについては、今後の展示方法などを検討しているところである。

(委員) 国際バカロレアとは何か。

(教育長) 国際的な教育プログラムで、世界の複雑さを理解し、そのことに対処できる生徒を育成し、生徒に対し、未来へ責任ある行動をとるための態度とスキルを身に付けさせるとともに、国際的に通用する大学入学資格(国際バカロレア資格)を与え、大学進学へのルートを確保することを目的として設置されたものである。

(委員) 日本でその資格は取れるのか。

(教育部参事) 年齢に応じてプログラムがあり、所定のカリキュラムを履修し、所定の成績を収めると資格の取得が可能である。

(委員) 中学生の海外派遣事業について、報告会の中で、今年度特に感じられたことはあったか。

(教育部参事) ホームステイ先の家族に大変世話になったという感想を持った子が多く感じた。感謝の気持ちを持つ生徒が多くいたことと併せて、受け入れ先の体制についても特に整備されていることの表れと思われる。

#### 4) 議案についての質疑及び答弁の要旨

議案第 50 号について 質疑なし

議案第 51 号について

○各課長から報告内容の概要を説明

○学識経験者(中山氏)から総括的な意見の概要を説明

○報告書の内容についての質疑及び意見

- ・幼児教育、家庭教育の事業について、新規で加入する方も含め実質的な活動が十分にされていると考えられるので、今後も継続してほしい。また、教育委員会内部だけでなく、子育て応援課との連携を充分とって事業を進めてほしい。
- ・放課後子ども教室について、高麗川小学校校区は試験的に1回の実施であったが、次年度以降も他校区と同様に回数を増加してほしい。また、申し込み定員を超える応募があった校区もあったため、希望者すべてが参加できる様な体制を構築できると良い。
- ・ワンデイウォーキングについては、中学生などがボランティア活動による参加に伴い、社会性を身に付けさせる良い機会であり、参加者も非常に楽しんでいるため良い事業であると思う。また、参加費用の負担方法については、地区に

よりばらつきがあったため、検討してほしい。

- ・グラウンドゴルフ大会については、地域のつながりが持てる事業であるので、大変有意義と思われるが、参加者の年齢層を考慮し、開催時期については、寒い時期を避けるなど工夫してほしい。また、様々な大会を実施しているが、地区体協などを巻き込んで実施すれば、地域の参加者増につながると思われる。
- ・イベントの企画に際して、実行者側が健康の面についても、知識を深めるとともに、健康について意識しながら進めていくようにしてほしい。

(委員) 総合型地域スポーツクラブ設立支援とあるが、そもそも総合型地域スポーツクラブとは何か。

(生涯学習課長) 近隣では、飯能市でNPO法人が設立しているが、子どもから大人まで、様々なスポーツを一つのクラブで体験できるものである。

(委員) 会議の傍聴者数が伸びていないが、会議開催の周知方法について、市ホームページへの掲載時期が約3週間前で、市役所の掲示場への掲示が約1週間前となっている。ホームページと同時期にすべきと考える。

(教育総務課長) 掲示時期について、検討する。

#### 【非公開審議】

報告第3号について 質疑なし

報告第4号について 質疑なし

#### 5) その他

##### (1) 次回定例会の日程等について

○9月定例会：9月21日（水曜日）午後1時40分から 委員了承

○10月定例会：10月26日（水曜日）午後1時40分から 委員了承

##### (2) その他連絡事項

市内中学校（6校）体育祭

9月17日（土曜日）【各中学校】

市内小学校（高麗川・高萩・高萩北）運動会

9月24日（土曜日）【各小学校】